

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	高松市立りんくうスポーツ公園		
指定管理者	公益財団法人高松市スポーツ協会	施設所管課等	スポーツ振興課
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市香南町岡87番地1	業務の概要	施設の維持管理・運営業務 スポーツ教室開催事業
施設の概要	【施設】多目的グラウンド、芝生広場 【職員の状況】無人管理 【開館時間】9:00～21:00 毎週月曜日、年末年始は休園		

	項目名	令和4年度	令和3年度	項目名	令和4年度	令和3年度
利用状況等	利用者数	60,526 人	53,763 人	スポーツ教室等開催数	1 教室	1 教室
	施設稼働率	79.2 %	75.4 %	スポーツ教室等開催日数	10 日	5 日
	アンケート回収数	5 枚	6 枚	スポーツ教室等参加者数	211 人	112 人
収支状況等	指定管理料	1,319 千円	2,300 千円			
	収入実績	5,735 千円	5,410 千円			
	支出実績	5,727 千円	6,654 千円			

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	スポーツ教室を開催し、住民にスポーツへの参加を促し、生涯スポーツの推進に寄与した。また、施設の平等な利用を確保するため、年間利用調整を行ったほか、「かがわ電子自治体システム」の施設利用申込サービスを適正に運用するとともに、条例、規則、関係法令等を遵守し、公平な利用者サービスを行った。	A
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	総務・施設管理専門部会、各委員会等において、利用促進、サービス向上等について、積極的に協議・研究を行った。広報・PR活動については、ホームページ、フェイスブックや広報紙の配布など積極的に情報提供を行い、また、イベント等の開催に係る新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和もあり、利用者が前年度より増加した。また、スポーツ団体等と相互に協力・連携し、自主事業によるスポーツ教室を開催したほか、近隣住民と相互に協力・連携し、施設の開閉錠、点検等を行った。さらに、施設利用者アンケート等を実施し、利用者の意見の聴取に努めたほか、スポーツ教室参加者に対してもアンケートを実施し、高い評価を得た。	B
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	常駐の職員は配置せず、定期的に香川総合体育館から職員を派遣し、効率的に管理運営を行った。研修については、新型コロナウイルス感染症対策のため全体研修は行わず、新規採用者を対象とした職員研修及び普通救命講習を実施した。また、職員の健康診断を定期的に行うなど、就業規則及び労働関係法令の遵守に努めたほか、万一の事故に備え、社会体育施設保険に加入した。予算執行については、事務局で一元管理し、必要な会計監査を受け、適正である旨の報告を受けている。	B
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	ホームページ等で広報活動を積極的に行い、収入が前年度より増加した。物件費については、省エネの徹底や、業務委託、施設等の修繕を可能な限り職員で行うなど、経費節減に努めた。常勤職員を置かず、定期的に香川総合体育館でネットワークカメラによる利用状況の確認や適宜、職員を派遣し、また、施設の開閉錠を近隣住民に依頼することにより、無人管理とすることで、人的、経費的な面で効率的に管理運営を行った。また、公益法人会計基準に従い、適正に会計処理を行い、税制面において優遇措置を受けている。	B

総合評価コメント	総合評価
高松市スポーツ施設の管理運営に関する各種規定に基づき、施設の管理運営は概ね適正に行われている。また、職員研修の実施、保険への加入等により、安全管理意識の向上に努めている。さらに、エコシティかまかつ環境マネジメントシステムに基づき、環境に配慮した取組も実施している。今後とも、スポーツ施設条例及び規則等にとり、市と十分に協議の上、柔軟かつ積極的な対応を期待したい。 総務・施設管理専門部会、各委員会等を開催し、利用促進、サービス向上等について、積極的に協議・研究が行われているものの、これまでに実施したことのない新たな事業を展開しているわけではないので、今後は、指定管理者側からの自発的な提案などを期待したい。 また、香川総合体育館からの応援体制や、省エネの徹底、業務委託、施設修繕等を可能な限り職員で行うなど、経費節減に取り組んでいる。 平成30年竣工の新しい施設ではあるが、今後施設修繕の必要な箇所も出てくるのが想定されるため、計画的な修繕等により、より効率的な管理運営を検討していただきたい。	B